

# 内閣委員会 国の花粉症対策グランドデザインを作成！

- 内閣委員会（2020/03/10）
  - 花粉症対策について（花粉症対策研究会）
- 竹本直一内閣府特命担当大臣

厚労省や報道等で使用している花粉症の有病率は、1998年と2008年に実施された一般社団法人日本アレルギー学会の調査によるもの。

国としての調査はなく、花粉症有病者数は把握できていない。



（国の調査がないが）日本アレルギー学会のスギ花粉症の有病率は28%、東京都は独自調査をしており、有病率は48.8%。  
経済損失は1日2215億円という試算も出ている。  
政府は、**関係省庁連絡会議を開催しているが年に1回30分程度。**  
本格的な花粉症対策研究会は2005年に2回だけ。  
もはや政府一丸となって取り組むということをやっていただきたい。

関係省庁が無駄のないよう十分調整しながら、特にAMEDを中心として対策を講じているところでございます。いずれにしろ、国民病と言われるほどのものでございますから、何としてもこれを治さなきゃいけない…

いずれにしろ、**総合的な立場で研究することが必要**と考えております。



# 無花粉スギ・黒カビ処理後のスギ・通常のスギ

- 黒カビ処理したものや無花粉スギは花粉が飛散しない



# 国における花粉症対策の実態

- 政府あがての花粉症対策は全く行われていないのが実態

連絡会議/検討会	関係省庁	実施内容	成果	開催状況
花粉症に関する 関係省庁担当者 連絡会議	文科省 厚労省 農水省 気象庁 環境省	各省庁の 取り組み報告	各省報告を聞くのみで 連絡会議として 目立った成果はなし	年に1度 30分程度 (H2~)
花粉症対策 研究検討会	内閣府 文科省 厚労省 農水省 気象庁 環境省	減感作用法 研究(厚労)	舌下錠の保険適用化 (治療期間が長く広がり弱い)	過去2回 (H17の み)
		花粉症ワクチン 研究(文科)	研究中止 (特許解除)	
		花粉症緩和 米研究(農水)	有効性の実証段階	

# 国の花粉症対策グランドデザイン

## I 生成

- ・植え替え
- ・伐採
- ・利用
- ・森林管理

### 林野庁

飛散量を減らす

花粉発生源対策プロジェクト (H19~)

- 生成抑制
  - ・花粉症対策品種 (少花粉・無花粉スギ) 開発、植え替え促進
  - ・菌類を活用した飛散防止剤研究
- 伐採、利用
  - ・改質リグニン商用化研究
  - ・CLT材
- 森林管理
  - ・森林経営管理法 等

## II 飛散

- ・測定
- ・予報
- ・情報提供

### 環境省・気象庁 農水省

飛散情報を流す

- 測定
  - ・花粉飛散観測 (環)
- 予測
  - ・気象データによる花粉飛散予測 (気)
  - ・スギ・ヒノキ雌花の着花量調査による花粉飛散予測 (農)
- 大学
  - ・花粉症対策アプリ 順天堂大

## III 曝露

- ・除去
- ・防護
- ・阻止

### 環境省・国交省 経産省

接しない

### 国の取り組みなし

- 大学
  - ・防曝研究 埼玉大学
- 民間
  - ・防爆グッズの開発
  - ・花粉無力化の住環境開発

## IV 発症

- ・検査
- ・予防
- ・治療

### 文科省・厚労省 農水省

医療・医薬

- 治療 (厚)
  - ・薬物療法 (対症療法)
  - ・免疫療法 (根治治療)
    - ・舌下療法
    - ・花粉緩和米研究 (農・厚)
  - 花粉症ワクチン研究 (文・厚)
  - ・手術療法

